

# 補綴歯科治療 (FR : Final Restoration)

責任者・コーディネーター	歯科補綴学講座 小林琢也 教授、今一裕 准教授		
担当講座 (分野)	歯科補綴学講座 (有床義歯・口腔リハビリテーション学分野、冠橋義歯・口腔インプラント学分野)		
対象学年	4	区分・時間数	講義/演習 実習
期間	前期		前期 99.0時間 181.5時間

## 学修方針 (講義概要等)

補綴歯科治療学では、う蝕や外傷による歯冠部分の破折や実質欠損、および歯周病、外傷、腫瘍などによる歯の喪失に対して、補綴学的な回復方法と歯科理工学的な材料を用いることによりこの欠損喪失の補綴を行い、咀嚼機能や発音機能ならびに審美的な外観の回復などを図る方法を理解することを目的とする。

本学における補綴歯科治療学は、冠橋義歯 (クラウンブリッジ) 学、有床義歯学 (部分床義歯学および全部床義歯学の2コース)、口腔インプラント学、バイオマテリアルの5つのコースから構成されている。冠・橋義歯学では金属や合成樹脂などを歯にかぶせる冠や、比較的少数の歯の欠損喪失部をブリッジで補綴する方法を学修する。部分床義歯学は比較的多数歯の欠損喪失に対して部分床義歯によって欠損部の形態と機能の回復方法を学修し、全部床義歯学は上顎あるいは下顎のすべての歯を失った場合、全部床義歯を用いて形態と機能の回復方法を学修する。口腔インプラント学は、歯の欠損部位に人工歯根を埋入し、上部構造を製作し装着することによって口腔機能の回復方法を学修する。バイオマテリアルは、歯科補綴学で使用する材料の歯科理工学的特性を理解することを目的とする。

## 教育成果 (アウトカム)

補綴歯科治療 (Final Restoration) では、最初に関連講義で内容を理解、把握し、知識を確かなものとし、その展開として実習を行うことで、各ユニットを修得できる。総論として欠損補綴治療の診察・診断、冠橋義歯、全部床義歯、部分床義歯、インプラントの診察・診断・治療について、13週にわたる講義・実習にて修得する。これらを経て5年次臨床実習を行うに足る十分な補綴歯科領域の知識を確実に身につけることができる。

(関連するディプロマポリシー : 1, 2, 3, 4, 5, 7, 9)

## 到達目標 (SB0s)

1. 補綴歯科治療の意義と目的について説明できる。
2. 冠橋義歯、全部床義歯、部分床義歯、インプラント治療の特徴を説明できる。
3. 冠橋義歯、全部床義歯、部分床義歯、インプラント治療の基本的な手技が実施できる。

## 事前事後学修の具体的内容及び時間

シラバスに記載されている次の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修 (予習・復習) を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

(事前学修 : 最低30分を要する 事後学修 : 最低30分を要する)

講義/演習日程表

区分	月日 (曜)	時限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
講義	3/26 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>歯科補綴学総論1 (補綴治療の目的、歯の欠損・加齢に伴う変化)</b>  補綴歯科治療の目的、臨床的意義、診察・診断、顎口腔の変化、加齢変化について理解する。	1. 補綴歯科治療の目的、臨床的意義について説明できる。 2. 補綴歯科治療における診察・診断について説明できる。 3. 歯の欠損に伴う顎口腔の変化について説明できる。 4. 歯の欠損を生じる因子について説明できる。 5. 顎口腔の加齢変化について説明できる。 [A-2-4-7] [A-2-4-8] [D-5-3-2-13] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。
講義	3/26 (火)	2	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>歯科補綴学総論2 (補綴装置の種類、特徴)</b>  歯の欠損に伴う補綴装置の種類と特徴について理解する。	1. 歯の欠損様式と補綴装置の選択について説明できる。 2. クラウンブリッジによる補綴歯科治療の特徴を説明できる。 3. 有床義歯による補綴歯科治療の特徴を説明できる。 4. インプラントによる補綴歯科治療の特徴を説明できる。 [D-5-3-1-1] [D-5-3-2-1] [D-5-3-3-1] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。
講義	3/27 (水)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>歯科補綴学総論 (顎口腔の形態と機能)</b>  顎口腔の形態とその機能について理解する。	1. 顎口腔の解剖学的形態について説明できる。 2. 顎口腔の組織学的形態について説明できる。 3. 顎口腔の機能について説明できる。 [A-2-4-7] [A-2-4-8] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。
講義	3/28 (木)	1	横田潤講師 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>歯科補綴学総論 (下顎位と下顎運動)</b>  下顎位、下顎運動を理解する。	1. 補綴歯科治療に必要な下顎位について説明できる。 2. 下顎運動の特徴を説明できる。 3. ポッセルト図形とその各点について説明できる。 [D-5-3-1-11] [D-5-3-2-6] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。

講義	3/29 (金)	1	佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハ ビリテーション学)	<b>歯科補綴学総論 (咬合器、顔弓記録、 チェックバイト記録)</b>  咬合器の分類と調節機 構を理解する。 顔弓の臨床的意義と、 咬合器装着方法、顎路 角調節方法を理解す る。	1. 顔弓と顔弓記録の基準点を説明 できる。 2. 顔弓を使用する臨床的意義を説 明できる。 3. 調節性咬合器と非調節性咬合器 について説明できる。 4. アルコン型とコンダイラー型咬 合器について説明できる。 5. 上下顎模型の装着方法を説明で きる。 6. 顎路角の調節方法を説明でき る。 [D-5-3-1-11] [D-5-3-2-6] 事前学修：事前に教科書、WebClass を読んで講義に臨むこと。
講義	4/1 (月)	1	深澤翔太准教授 (冠橋義歯・口腔イン プラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴 学 (クラウン・ブリッジ の要件)</b>  クラウンブリッジの具 備すべき要件について 理解する。	1. クラウンブリッジの具備すべき 要件を説明できる。 [D-5-3-1-1] 事前学修：事前に教科書、WebClass を読んで講義に臨むこと。実習開始 時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/1 (月)	2	深澤翔太准教授 (冠橋義歯・口腔イン プラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴 学 (クラウンブリッジの 種類と特徴)</b>  クラウンブリッジの種 類と特徴について理解 する。	1. クラウンブリッジの種類とその 特徴を説明できる。 [D-5-3-1-2] 事前学修：事前に教科書、WebClass を読んで講義に臨むこと。実習開始 時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/2 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔イン プラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴 学 (クラウンブリッジの 治療の流れ)</b>  クラウンブリッジの治 療の流れについて理解 する。	1. クラウンブリッジの診察、検 査、診断を説明できる。 2. クラウンブリッジの臨床操作な らびに技工操作を説明できる。 [D-5-3-1-2] 事前学習：事前に教科書、WebClass を読んで講義に臨むこと。実習開始 時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/2 (火)	2	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔イン プラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴 学 (生活歯の支台歯形 成)</b>  生活歯の支台歯形成に ついて理解する。	1. 支台歯の咬合面、軸面、歯頸側 辺縁の形態を説明できる。 2. 支台歯形成の要点を説明でき る。 3. 生活歯の支台歯形成時の注意点 と手技を説明できる。 [D-5-3-1-4] 事前学習：事前に教科書、WebClass を読んで講義に臨むこと。実習開始 時に理解度確認の小テストを行う。

講義	4/3 (水)	1	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (診察・検査・診断)</b>  全部床義歯補綴の診察法を理解する。 講義・ディスカッション	1. 無歯顎の病態を説明できる。 2. 概形印象採得と研究用模型について説明できる。 3. 個人トレーの製作について説明できる。 4. 印象材の種類と適応を説明できる。 <b>[D-5-3-2、D-5-3-2-1]</b> 事前学修：無歯顎の病因と病態および治療法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/3 (水)	2	佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (上顎精密印象採得)</b>  全部床義歯製作に必要な上顎の口腔の解剖と精密印象採得を理解する。 講義・ディスカッション	1. 上顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を説明できる。 2. 上顎の筋圧形成に関わる筋を説明できる。 3. 筋圧形成の意義を説明できる。 4. 精密印象の目的と方法を説明できる。 <b>[D-5-3-2、D-5-3-2-4]</b> 事前学修：上顎の印象採得法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/3 (水)	3	佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (下顎精密印象採得)</b>  全部床義歯製作に必要な下顎の口腔の解剖と精密印象採得を理解する。 講義・ディスカッション	1. 下顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を説明できる。 2. 下顎の筋圧形成に関わる筋を説明できる。 3. 筋圧形成の意義を説明できる。 4. 精密印象の目的と方法を説明できる。 <b>[D-5-3-2、D-5-3-2-4]</b> 事前学修：下顎の印象採得法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/3 (水)	4	佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (垂直的顎間関係の記録)</b>  無歯顎患者の垂直的顎間関係の記録法を理解する。 講義・ディスカッション	1. 咬合床の機能と仮想咬合平面の決定方法を説明できる。 2. 咬合高径の形態的、機能的な決定方法を説明できる。 <b>[D-5-3-2、D-5-3-2-5]</b> 事前学修：垂直的顎間関係について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/4 (木)	1	米澤悠助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (水平的顎間関係の記録)</b>  無歯顎患者の水平的顎間関係の記録法を理解する。 講義・ディスカッション	1. 水平的顎間関係の形態的、機能的な決定方法を説明できる。 2. ゴシックアーチ描記法を説明できる。 3. 咬合床に記入する標示線を説明できる。 <b>[D-5-3-2、D-5-3-2-5]</b> 事前学修：水平的顎間関係について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

講義	4/8 (月)	1	齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学</b> (プロビジョナルレステーション)  プロビジョナルレステーションについて理解する。	1. プロビジョナルレステーションの目的と意義を説明できる。 [D-5-3-1-8] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/9 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学</b> (失活歯の支台歯形成、支台築造)  失活歯の支台歯形成と支台築造について理解する。	1. 失活歯の支台歯形成の要点を説明できる。 2. 支台築造の意義、目的、種類を説明できる。 [D-5-3-1-3] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/10 (水)	1	米澤悠助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学</b> (人工歯の選択と咬合器装着)  人工歯の選択と咬合器装着について理解する。 講義・ディスカッション	1. 基本的な顔型、SPA要素、標示線、大きさ、症例による人工歯の選択を説明できる。 2. 咬合器装着について説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-6、D-5-3-2-7] 事前学修：人工歯の種類、選択方法、咬合器装着方法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/11 (木)	1	米澤悠助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学</b> (前歯部人工歯の排列)  前歯部人工歯の排列について理解する。 講義・ディスカッション	1. 基本的な前歯部排列の方法を説明できる。 2. 垂直被蓋と水平被蓋について説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-8] 事前学修：前歯部人工歯の排列の目的と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/12 (金)	1	原総一郎助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学</b> (臼歯部人工歯の排列と咬合様式) 全部床義歯に用いる臼歯部人工歯の排列について理解する。 講義・ディスカッション  (咬合様式) 全部床義歯に与える咬合様式の種類を知り、両側性平衡咬合を理解する。 講義・ディスカッション	(臼歯部人工歯の排列) 1. 臼歯部人工歯の排列の基本原則を説明できる。 2. 歯槽頂間線法則、ニュートラルゾーン、パウンドライン、調節彎曲を説明できる。 (咬合様式) 1. 咬合様式の種類を列挙し、有歯顎と無歯顎の咬合様式の違いを説明できる。 2. 全部床義歯に付与する咬合様式を列挙し、説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-8] 事前学修：臼歯部人工歯の排列の目的と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

講義	4/15 (月)	1	深澤翔太准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (印象採得)</b>  クラウンブリッジの印象採得について理解する。	1. 精密印象採得法の種類と特徴を説明できる。 2. 目的(概形印象、精密印象など)に応じた印象材の種類と性質を説明できる。 [D-5-3-1-5] 事前学修：事前に教科書, WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/16 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (クラウンブリッジの前処置)</b>  クラウンブリッジの前処置について理解する。	1. クラウンブリッジの前処置を説明できる。 2. 支台歯周囲組織や顎堤粘膜の最適な環境について説明できる。 [D-5-3-1-1] 事前学修：事前に教科書, WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/16 (火)	2	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (顎間関係記録)</b>  上下顎の顎間関係の記録法を理解する。	1. 前方基準点と後方基準点を説明できる。 2. 各種基準平面を説明できる。 3. 上下顎の顎間関係の記録を説明できる。 [D-5-3-1-1] 事前学修：事前に教科書, WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/18 (木)	1	原総一朗助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (歯肉形成とろう義歯試適)</b>  ろう義歯試適時の検査内容、研磨面形態の意義と歯肉形成の方法を理解する。 講義・ディスカッション	1. ろう義歯試適時の検査項目を列挙できる。 2. 発音に関連する解剖学的・生理学的事項を説明できる。 3. 研磨面形態が義歯の維持、安定におよぼす影響を説明できる。 4. 研磨面形態の形成法と歯肉形成を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-7、D-5-3-2-8、D-5-3-2-10] 事前学修：ろう義歯試適時の検査項目と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/18 (木)	2	米澤悠助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (埋没・レジン填入・重合・研磨)</b>  埋没・レジン填入・重合・研磨の方法を理解する。 講義・ディスカッション	1. 全部床義歯と部分床義歯の埋没・レジン填入・重合・研磨の方法について説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-9] 事前学修：埋没・レジン填入・重合・研磨の方法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

講義	4/19 (金)	1	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学 (咬合器再装着と咬合調整・義歯装着と調整)</b>  全部床義歯の装着に際する診察や注意ならびに装着後の患者指導を理解する。 講義・ディスカッション	1. 粘膜面および咬合面の調整について説明できる。 2. 患者指導内容を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-10] 事前学修：咬合器再装着による咬合調整の目的と義歯装着の手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/23 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (作業模型、咬合器装着)</b>  作業模型の種類とその特徴を理解する。 咬合器の特徴と、正しい模型の装着操作について理解する。	1. 作業模型の種類を列挙できる。 2. 作業模型の種類と選択について説明できる。 3. 咬合器の種類と選択について説明できる。 4. 咬合器装着について説明できる。 5. 咬合器の調節について説明できる。 [D-5-3-1-10] [D-5-3-1-11] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	4/26 (金)	1	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (欠損様式と診察・検査・診断)</b>  欠損歯列の様々な分類法と臨床的意義、部分床義歯製作時の診察法を理解する。 講義・ディスカッション	1. 分類の必要性と臨床的意義を説明できる。 2. 部分床義歯製作時の診察項目を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-1] 事前学修：歯の欠損による顎口腔系の変化と欠損様式について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/26 (金)	2	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (構成要素)</b>  義歯の構成要素の種類とその作用について理解する。 講義・ディスカッション	1. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説明できる。 2. 義歯の構成要素が持つ作用を説明できる。 3. レストの作用を説明できる。 4. 義歯床、大連結子による作用を説明できる。 5. 誘導面と隣接面板を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：部分床義歯の構成要素の役割について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	4/30 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (ワックスパターン形成)</b>  クラウンを間接法で製作するためのワックス操作法を理解する。	1. ワックスパターン形成法と特徴を説明できる。 2. ワックスパターン形成時における適切な歯冠形態について説明できる。 [D-5-3-1-9] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

講義	5/1 (水)	1	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (支台装置)</b>  部分床義歯の維持の考え方を理解し、支台装置の種類、構造、機能などを修得する。 講義・ディスカッション	1. 部分床義歯の支持・把持・維持について説明できる。 2. 支台装置の一般的所要条件を説明できる。 3. 支台装置の種類、特徴、利点・欠点を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：支台装置の目的と機能について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/1 (水)	2	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (設計)</b>  部分床義歯の基本的な設計原則について理解する。 講義・ディスカッション	1. 義歯の基本的な設計原則を説明できる。 2. 義歯構成要素と設定位置・順序を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：部分床義歯の設計原則と手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/2 (木)	1	米澤悠助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (生体力学)</b>  部分床義歯に加わる力への対応を理解する。 講義・ディスカッション	1. 義歯に加わる力を列挙できる。 2. 支台歯と顎堤の負担能力について説明できる。 3. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：義歯と支台歯および顎堤にかかる力とその分担法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/2 (木)	2	米澤悠助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (サベイング)</b>  サベイングの目的と意義について理解する。 講義・ディスカッション	1. サベイングの目的を説明できる。 2. サベイングの手順と意味を説明できる。 3. サベイングと義歯設計の関係を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：サベイングの目的と手順および使用器具について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/2 (木)	3	原総一朗助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (前処置)</b>  前処置の目的と意義について理解する。 講義・ディスカッション	1. 前処置の種類を列挙し、その意義、目的を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：広義の前処置と補綴前処置の目的について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/2 (木)	4	原総一朗助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (印象採得)</b>  歯と粘膜により支持される部分床義歯の印象採得を理解する。 講義・ディスカッション	1. 印象法の種類と特徴を説明できる。 2. 印象材料について説明できる。 3. 印象用トレーについて説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-4] 事前学修：部分床義歯印象採得の手法と手技およびオルタードキャスト法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

講義	5/13 (月)	3	大平千之 (非常勤講師)	<b>クラウンブリッジ補綴学</b> <b>(審美歯科1：レジン前装冠、ジャケットクラウン)</b> <b>(色調選択法)</b>  レジン前装冠、レジンジャケットクラウンの特徴、製作法について理解する。 クラウンブリッジの色調選択法について理解する。	1. レジン前装冠の特徴について説明できる。 2. レジンジャケットクラウンの特徴について説明できる。 3. 陶材焼付冠とレジン前装冠の違いを説明できる。 4. 天然歯の構造と色調について説明できる。 5. 視感比色法について説明できる 6. 器械測色法について説明できる。 <b>[D-5-3-1-2]</b> <b>[D-5-3-1-7]</b> 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。
講義	5/13 (月)	4	大平千之 (非常勤講師)	<b>クラウンブリッジ補綴学</b> <b>(審美歯科2：ジルコニア、オールセラミッククラウン)</b>  セラミック材料によるクラウンの製作法を理解する。	1. ジルコニアとオールセラミッククラウンの特徴について説明できる。 2. セラミックを用いたクラウン製作方法について説明できる。 <b>[D-5-3-1-1]</b> <b>[D-5-3-1-2]</b> <b>[D-5-3-1-9]</b> 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。
講義	5/14 (火)	1	馬場一美 (非常勤講師) 深澤翔太准教授 今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>Digital Dentistry 1</b>  デジタル技術の歯科治療への応用を理解する	1. Digital Dentistryの特徴について説明できる。 2. CAD/CAMシステムを用いたインレー、クラウン、可撤性義歯製作方法について説明できる。 <b>[B-3-4]</b> <b>[D-5-3-1-2]</b> <b>[D-5-3-1-9]</b> 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。
講義	5/14 (火)	2	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>Digital Dentistry 2</b>  CAD/CAM、口腔内スキャナーを応用した補綴処置を理解する。	1. Digital Dentistryの臨床応用について説明できる。 2. CAD/CAM冠の特徴とその製作方法について説明できる。 3. CAD/CAMシステムを用いた歯科技工について説明できる。 4. 口腔内スキャナーの使用方法について説明できる。 <b>[B-3-4]</b> <b>[D-5-3-1-2]</b> <b>[D-5-3-1-9]</b> 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。

講義	5/15 (水)	1	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (顎間関係の記録と咬合)</b>  部分床義歯の顎間関係の記録の特徴を知り、術式を理解する。 講義・ディスカッション	1. 顎間関係の記録の術式、材料を歯列対向関係の違いに分けて説明できる。 2. 部分床義歯に付与する咬合様式について説明ができる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-5] 事前学修：部分床義歯の咬合採得の特徴と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/15 (水)	2	小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (フレームワーク)</b>  フレームワークの特徴と製作方法を理解する。 講義・ディスカッション	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. フレームワークの試適方法を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-3] 事前学修：フレームワークの製作手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/17 (金)	1	原総一朗助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (人工歯の排列とろう義歯試適)</b>  人工歯の排列の基本原則とろう義歯試適時の検査項目を理解する。 講義・ディスカッション	1. 人工歯の選択と排列について説明できる。 2. 部分床義歯に付与する咬合を説明できる。 3. 歯肉形成について説明できる。 4. ろう義歯試適時の検査項目を列挙できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-7、D-5-3-2-8、D-5-3-2-10] 事前学修：部分床義歯と全部床義歯の人工歯排列の違いについて教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/17 (金)	2	原総一朗助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学 (義歯装着と調整)</b>  部分床義歯の装着と術後管理、患者指導について理解する。 講義・ディスカッション	1. 義歯装着の手技について説明できる。 2. 咬合調整について説明できる。 3. 義歯装着時の患者指導を説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-10] 事前学修：部分床義歯の装着手法と手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
講義	5/20 (月)	1	福徳暁宏講師 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (クラウンの試適と装着)</b>  模型上で製作したクラウンを生体に調和させるための試適、調整、仮着、合着の意義を理解する	1. クラウンの適合性と生体反応の関連を説明できる。 2. クラウンの試適、調整、仮着、合着の意義について説明できる。 3. 仮着材、合着材の種類を説明できる。特にレジンセメントの場合、被着体の表面処理について説明できる。 [D-5-3-1-12] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

講義	5/20 (月)	2	<p>福徳暁宏講師 (冠橋義歯・口腔インプラント学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学</b> (ポーセレンラミネートベニア、陶材焼付冠)</p> <p>ポーセレンラミネートベニアと陶材焼付冠の特徴と製法を理解する。</p>	<p>1. ポーセレンラミネートベニアの特徴と製法を説明できる。 2. 陶材焼付冠の特徴と製法を説明できる。 [D-5-3-1-1] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>
講義	5/21 (火)	1	<p>今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学</b> (ブリッジの設計1)</p> <p>意義、構成、種類について理解する。</p>	<p>1. ブリッジの意義を説明できる。 2. ブリッジの構成を説明できる。 3. ブリッジの種類を説明できる。 [D-5-3-1-1] [D-5-3-1-2] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>
講義	5/22 (水)	1	<p>小林琢也教授 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学</b> (義歯装着後の変化と対応、義歯修理)</p> <p>全部床義歯補綴学と部分床義歯補綴学の装着後に生じる残存諸組織と咬合の変化とその対応を理解する。 義歯破損の原因とその対応法について理解する。 講義・ディスカッション</p>	<p>1. 義歯装着後の口腔内の変化について列挙し、説明できる。 2. 義歯装着後の顎堤粘膜、歯槽骨、顎間関係、咬合の変化とその対応を説明できる。 3. リベースとリラインの違いを説明できる。 4. 義歯の破損の原因について説明できる。 5. 義歯修理の直接法について説明できる。 6. 義歯修理の間接法について説明できる。 7. 咬合面再形成について説明できる。 8. 粘膜調整について説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-11、D-5-3-2-12] 事前学修：義歯装着後の変化とその対応方法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。義歯破折原因とその対応方法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。</p>
講義	5/22 (水)	2	<p>福徳暁宏講師 島崎伸子 星美貴 (冠橋義歯・口腔インプラント学)</p>	<p><b>顎顔面補綴治療</b></p> <p>顎顔面欠損に対する補綴治療（顎義歯・インプラントを応用した機能回復）</p>	<p>1. 顎義歯の適応症およびその病態を説明できる。 2. 顎義歯の特徴を説明できる。 3. 顎義歯の製作方法を説明できる。 4. 顎義歯の治療効果を説明できる。 [D-5-3-2-13] 事前学習：講義内容について教科書に目を通して講義に臨むこと。</p>

講義	5/23 (木)	1	梅原一浩 非常勤講師	<b>Digital Dentistry</b>  ITを応用した診断と治療計画	1. デンタルインプラントの診断について説明できる。 2. 埋入手術シミュレーションについての説明ができる。 [B-3-4] [D-5-3-1-2] [D-5-3-1-9] 事前学修：Digital Dentistryとはどのように行われるのか、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P81-123）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	5/23 (木)	2	千葉豊和 非常勤講師	<b>審美歯科治療</b>  インプラントによる審美修復・即時修復	1. インプラントの審美修復について説明できる。 2. 即時修復・即時荷重の方法とその意義について説明できる。 3. 即時修復・即時荷重と通法の違いについて説明できる。 [D-5-3-3-1] [D-5-3-3-2] [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-7] アクティブラーニング：プレゼンテーション、ディスカッション ICT：オンライン講義システム 事前学修：審美修復・審美治療とはどのような治療でどのように行われるのか、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P202-214）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ発表できるようにしておく。
講義	5/23 (木)	3	原総一朗助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学（様々な義歯）</b>  オーバーデンチャーについて理解する。 講義・ディスカッション	1. オーバーデンチャーについて説明できる。 2. アタッチメントについて説明できる。 3. インプラントを応用したオーバーデンチャーについて説明できる。 [D-5-3-2、D-5-3-2-2] 事前学修：オーバーデンチャーにおけるアタッチメントの特徴と選択について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
	5/23 (木)	4	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>専門英語</b>  専門英語の項を参照	
講義	5/27 (月)	1	横田潤講師 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学（ブリッジの設計2）</b>  ブリッジのポンティック形態とその目的について理解する。	1. ブリッジのポンティックについて説明できる。 [D-5-3-1-9] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

講義	5/27 (月)	2	横田潤講師 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計3)</b>  ブリッジの連結法とろう付けについて理解する。	1. ブリッジの連結法を説明できる。 2. ブリッジのろう付けを説明できる。 [D-5-3-1-9] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	5/28 (火)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (接着ブリッジ、その他のブリッジ)</b>  接着ブリッジの意義と特徴を理解する。	1. 接着ブリッジの特徴を説明できる。 2. 接着ブリッジの支台歯形成の要点を説明できる。 3. 接着ブリッジの接着手順・方法を説明できる。 4. その他クラウンブリッジに用いられるブリッジの種類、性質を説明できる。 [D-5-3-1-2] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	5/29 (水)	1	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>クラウンブリッジ補綴学 (クラウンブリッジの術後管理)</b>  クラウンブリッジ装着後における歯周組織の健康維持・増進、術後管理について説明できる。	1. ホームケア、プロフェッショナルケアとプラークコントロールについて説明できる。 2. リコール時の検査項目を列挙できる。 3. クラウンの修理・トラブル対応について説明できる [D-5-3-1-13] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
講義	5/29 (水)	2	福徳暁宏講師 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>スポーツ歯学</b>  スポーツデンティストの役割	1. スポーツ歯学・スポーツ医学の意義について説明できる。 2. スポーツ基本法について説明できる。 3. マウスガードの目的と機能を説明できる。 4. スポーツ選手と歯科との関わり合いについて説明できる。 [C-5-7] [D-5-1-7] [E-5-2-8] アクティブラーニング：プレゼンテーション、ディスカッション ICT：クリッカー等 事前学修：スポーツ医学、スポーツ歯学とはどのような学問であるのか、またマウスガードの役割について、教科書（要説スポーツ歯科医学）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ発表できるようにしておく。

講義	5/30 (木)	1	塩田真 (非常勤講師)	<b>Implant治療法の変遷</b>  インプラント治療を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラント治療の基本原則について説明できる。 2. インプラントと補綴装置の基本構造を説明できる。 [D-5-3-3-1] [D-5-3-3-2] [D-5-3-3-3] 事前学修：インプラントの基本原則について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	5/30 (木)	2	西郷慶悦 (非常勤講師)	<b>Implant歴史・概論</b>  インプラント治療を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラント治療の歴史、変遷について、説明できる。 2. インプラントと補綴装置の基本構造を説明できる。 [D-5-3-3-1] [D-5-3-3-2] [D-5-3-3-3] 事前学修：インプラントの歴史について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	5/31 (金)	1	山森徹雄 (非常勤講師)	<b>Implant診察・診断治療計画</b>  インプラント治療を行う上で診察・診断・治療計画立案に必要な知識を習得する。	1. インプラント治療の長所・短所について、説明できる。 2. インプラント治療を行うための診察・診断ができる。 3. 治療計画を立案することができる。 [D-5-3-3-1] [D-5-3-3-2] [D-5-3-3-3] 事前学修：インプラント治療を行うための診察・診断について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	5/31 (金)	2	今一裕准教授 (冠橋義歯・口腔インプラント学)	<b>Implant外科術式</b>  インプラント埋入手術を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラントの外科処置に必要な器材等について説明できる。 2. インプラントの埋入手術の術式を説明できる。 [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-4] 事前学修：インプラントの外科術式について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	5/31 (金)	3	春日井昇平 (非常勤講師)	<b>高度なインプラント治療 1</b>  インプラント治療の予後と併発症	1. インプラント治療の予後について説明できる。 2. インプラント治療における併発症について説明できる。 [D-5-3-3-2] [D-5-3-3-3] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass、オンライン講義システム 事前学修：インプラントの偶発症について、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P262-286）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。

講義	5/31 (金)	4	堀内克啓 (非常勤講師)  高度なインプラント外科手術	<b>高度なインプラント治療 2</b>  1. インプラント治療における骨移植の方法について説明できる。 2. インプラント治療における骨造成法の種類と適応について説明できる。 [D-5-3-3-2] [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-4] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass、オンライン講義システム 事前学修：インプラント関連の骨移植と骨補填材料について、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P61-63, P219-240）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	6/3 (月)	1	近藤尚知 (非常勤講師)  インプラント補綴処置を行う上で必要な知識を習得する。	<b>Implant補綴術式 1</b>  1. インプラントの補綴処置に必要な器材等について説明できる。 2. インプラントの印象採得の術式を説明できる。 3. インプラントの補綴処置の術式を説明できる。 [D-5-3-3-5] [D-5-3-3-6] [D-5-3-3-7] 事前学修：インプラントの補綴術式について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	6/3 (月)	2	近藤尚知 (非常勤講師)  インプラント補綴処置を行う上で必要な知識を習得する。	<b>Implant補綴術式 2</b>  1. インプラントの暫間補綴装置の製作と装着について説明できる。 2. インプラントの最終補綴装置の製作と装着について説明できる。 3. インプラント補綴装置の特徴と長所・短所について説明できる。 [D-5-3-3-5] [D-5-3-3-6] [D-5-3-3-7] 事前学修：インプラントの補綴術式について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
講義	6/3 (月)	3	鬼原英道 (非常勤講師)  メンテナンスを行う上で必要な知識を習得する。	<b>Implantメンテナンス・予後</b>  1. インプラント補綴装置のメンテナンスについて説明できる。 [D-5-3-3-8] 事前学修：インプラントのメンテナンスについて事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。

講義	6/3 (月)	4	鬼原英道 (非常勤講師)	<b>Implant合併症・トラブル</b>  インプラント治療に関連する合併症についての知識を習得する。	1. インプラント治療で生じうる合併症について説明できる。 2. インプラント治療で生じうるトラブルへの対処法について説明できる。 <b>[D-5-3-3-2]</b> <b>[D-5-3-3-8]</b> 事前学修：インプラント治療に関する合併症について事前に調べ、500字程度にまとめ、発表できるようにしておく。
----	------------	---	-----------------	---	--

## 実習日程表

区分	月日 (曜)	時限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
実習	3/26 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>歯科補綴学総論実習1 (器材チェック・総論実習用の模型確認)</b>  器材チェックを行う。	1. 歯科補綴治療の意義を説明できる。 2. 実習に使用する器具・器材の名称と役割を説明できる。 [E-1-1-1, 2, 3, 4, 5]
実習	3/27 (水)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>歯科補綴学総論実習2 (概形印象と研究用模型の製作)</b>  概形印象と研究用模型の製作を相互実習にて習得する。	1. 概形印象採得ができる。 2. 研究用模型の製作ができる。 [E-5-3-4-2-3]
実習	3/28 (木)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>歯科補綴学総論実習3 (咬合と下顎運動の検査、顔弓記録、咬合器装着)</b>  咬合と下顎運動の検査の方法を習得し、顔弓記録と咬合器装着の手法を理解する。	1. 咬合と下顎運動の検査ができる。 2. 顔弓記録が行える。 3. 咬合器装着が行える。 [E-5-3-4-2-6]

実習	3/29 (金)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>歯科補綴学総論実習 4 (チェックバイト、切歯路角・顎路角調節)</b>  咬合と下顎運動の検査の方法を習得し、顔弓記録と咬合器装着の手技を理解する。	1. 咬合と下顎運動の検査ができる。 2. 顔弓記録が行える。 3. 咬合器装着が行える。 <b>[E-5-3-4-2-6]</b>
実習	4/2 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (生活歯の支台歯形成①)</b>  下顎第一大臼歯全部金属冠の生活歯の支台歯形成の手技を習得する。	1. 下顎第一大臼歯全部金属冠の支台歯形成が行える。 <b>[E-5-3-4-1-3]</b> 事前学修：事前に実習書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/4 (木)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習・部分床義歯補綴学実習 (有床義歯補綴学実習概論)</b>  歯の欠損を有する患者の模型を診察・検査し、治療計画と設計について習得する。	1. 有床義歯補綴歯科治療の意義を説明できる。 2. 全部床義歯、部分床義歯治療の流れを診療室と技工操作に分けて列挙できる。 3. 実習に必要な器具、機材の名称と役割を説明できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2]</b> 事前学修：有床義歯補綴治療法の治療計画について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/4 (木)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (咬合床の製作①②)</b>  全部床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修：全部床義歯補綴治療法の咬合床の役割について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

実習	4/5 (金)	1 2	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>全部床義歯補綴学実習 (咬合床の製作③④)</b></p> <p>全部床義歯の咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。</p>	<p>1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。 3. 光重合型レジンに練和し、基礎床の圧接ができる。 4. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。 5. 人工歯の標準的排列位置を説明できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修：全部床義歯補綴治療法の咬合床の役割について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。</p>
実習	4/5 (金)	3 4	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>全部床義歯補綴学実習 (咬合床の製作⑤⑥)</b></p> <p>全部床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。</p>	<p>1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。 3. 光重合型レジンに練和し、基礎床の圧接ができる。 4. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。 5. 人工歯の標準的排列位置を説明できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修：全部床義歯補綴治療法の咬合床の役割について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。</p>
実習	4/8 (月)	2	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学実習 (生活歯の支台歯形成②)</b></p> <p>上顎中切歯レジン前装冠の生活歯の支台歯形成の手技を習得する。</p>	<p>1. 上顎中切歯レジン前装冠の支台歯形成が行える。 <b>[E-5-3-4-1-3]</b> 事前学修：事前に実習書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>

実習	4/8 (月)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (プロビジョナルレストレーション)</b>  プロビジョナルレストレーションの製作方法について理解する。	1. 間接法, 直接法によるプロビジョナルクラウンの製作方法について説明できる。 2. プロビジョナルクラウンが製作できる。 <b>[E-5-3-4-1-7]</b> 事前学修: 事前に実習書, WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/9 (火)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (プロビジョナルレストレーション仮着)</b>  プロビジョナルレストレーションの仮着方法について理解する。	1. プロビジョナルクラウンの仮着方法について説明できる。 2. プロビジョナルクラウンが仮着できる。 <b>[E-5-3-4-1-7]</b> 事前学修: 事前に実習書, WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/9 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (支台築造、失活歯の支台歯形成)</b>  直接法による支台築造について理解する。	1. 直接法による支台築造を実施できる。 2. 直接法に必要な材料の特性を説明できる。 3. 支台築造後の支台歯形成を説明できる。 <b>[E-5-3-4-1-2]</b> 事前学修: 事前に実習書, WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/10 (水)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (咬合床の製作⑦)</b>  全部床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。 3. 光重合型レジンと練和し、基礎床の圧接ができる。 4. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。 5. 人工歯の標準的の排列位置を説明できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修: 全部床義歯補綴治療法の咬合床の役割について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

実習	4/10 (水)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (顎間関係の記録・咬合器装着①②)</b>  顎間関係の記録の術式を理解し、顎間関係の記録法を修得する。	1. 咬合床を用いた咬合採得を説明できる。 2. 咬合採得材料の種類や特徴を説明できる。 3. 咬合床に標示線を記入できる。 4. スプリットキャスト法による咬合器装着の意義と手法を説明できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-5、E-5-3-4-2-6]</b> 事前学修：咬合採得の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/11 (木)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (顎間関係の記録・咬合器装着③④・前歯部人工歯の排列①)</b>  顎間関係の記録の術式を理解し、顎間関係の記録法を修得する。  人工歯の種類を認識し、前歯部人工歯の排列について理解する。	1. 前歯部人工歯を適切な位置に排列できる。 2. 適切な被蓋関係を付与できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-5、E-5-3-4-2-6、D-5-3-2-8]</b> 事前学修：前歯部人工歯の排列の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/12 (金)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (前歯部人工歯の排列②③④)</b>  人工歯の種類を認識し、前歯部人工歯の排列について理解する。	1. 前歯部人工歯を適切な位置に排列できる。 2. 適切な被蓋関係を付与できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、D-5-3-2-8]</b> 事前学修：前歯部人工歯の排列の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/15 (月)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (対合歯列印象)</b>  対合歯列印象について理解する。	1. 対合歯列印象の目的を理解する。 2. 対合歯列印象の手技を理解する。 <b>[E-5-3-4-1-4]</b> 事前学修：事前に実習書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

実習	4/15 (月)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (精密印象採得)</b>  クラウン製作のための精密印象採得手技を習得する。	1. 下顎第一大臼歯の適正な印象が行える。 2. 印象の正確さを判断できる。 [E-5-3-4-1-4] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/16 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (顎間関係の記録，対合歯列の咬合器装着)</b>	1. 顎間関係の記録を実施できる。 2. 上顎模型を咬合器装着できる。 [E-5-3-4-1-5] 事前学修：事前に実習書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/17 (水)	1 2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (臼歯部人工歯の排列①～④)</b>  人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯の排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、D-5-3-2-8] 事前学修：臼歯部人工歯排列の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/18 (木)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (臼歯部人工歯の排列⑤⑥)</b>  人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯の排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、D-5-3-2-8] 事前学修：臼歯部人工歯排列の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

実習	4/19 (金)	2 3	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (臼歯部人工歯の排列⑦⑧)</b>  人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯の排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、D-5-3-2-8]</b> 事前学修：臼歯部人工歯排列の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/19 (金)	4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (歯肉形成と研磨面形態①)</b>  完成義歯の研磨面形態、上顎義歯の口蓋後縁封鎖を理解し、術式を習得する。	1. 適切な研磨面形態を付与できる。 2. ポストダムを付与し、後縁封鎖ができる。 3. 上顎基礎床口蓋部をワックスに置換できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2]</b> 事前学修：歯肉形成と研磨面形態および後縁封鎖の目的と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/22 (月)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (作業模型製作)</b>  クラウン製作のための作業模型製作の手技を習得する。	1. 採得した印象に適切に1次・2次石膏を注入できる。 2. 石膏注入に必要なボクシングを実施できる。 3. 連結環を適切に配置し付与できる。 <b>[E-5-3-4-1-2, 3, 4, 5, 6, 7]</b> 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/23 (火)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (作業模型製作, 咬合器装着)</b>  クラウン製作のための作業模型製作の手技を習得する。	1. 後ダウエル法によりダウエルピンを植立できる。 2. 咬合器装着ができる。 <b>[E-5-3-4-1-2, 3, 4, 5, 6, 7]</b> 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

実習	4/23 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (作業模型製作、分割、トリミング)</b>  クラウン製作のための作業模型製作の手技を習得する。	1. 適正な可撤歯型を製作できる。 2. 歯型側辺縁のトリミングを実施できる。 [E-5-3-4-1-2, 3, 4, 5, 6, 7] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	4/24 (水)	1 2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (実習試験①)</b>  全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2]
実習	4/24 (水)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (歯肉形成と研磨面形態②③・人工歯の排列完了まで)</b>  完成義歯の研磨面形態、上顎義歯の口蓋後縁封鎖を理解し、術式を習得する。	1. 適切な研磨面形態を付与できる。 2. ポストダムを付与し、後縁封鎖ができる。 3. 上顎基礎床口蓋部をワックスに置換できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：歯肉形成と研磨面形態および後縁封鎖の目的と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/25 (木)	1 2 3	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (埋没・レジン填入・重合①②③)</b>  義歯を製作するために、埋没、レジン填入、重合操作の手技を習得する。	1. 床義歯の適切な埋没、流ろう、レジン填入、重合操作が行える。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：埋没・レジン填入・重合・研磨の手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

実習	4/25 (木)	4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>補足実習</b>  全部床義歯の製作手順と咬合様式について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 全部床義歯の製作手順と咬合様式における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：全部床義歯に付与する咬合様式について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/26 (金)	3	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (重合義歯の取り出し・咬合器再装着)</b>  咬合器再装着の目的と方法を理解し、術式を習得する。	1. 床義歯の重合、取り出し操作が行える。 2. リマウント法について説明できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：咬合器再装着による咬合調整の手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/26 (金)	4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>全部床義歯補綴学実習 (咬合調整と義歯の装着)</b>  人工歯の選択削合の目的と方法について理解し、咬合調整、義歯装着の術式を習得する。	1. 咬合器上での咬合調整ができる。 2. 研磨方法について説明できる。 3. 義歯調整について説明できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：咬合器再装着による咬合調整の手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	4/30 (火)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (ワックスパターン形成)</b>  クラウンの咬合と形態に関わる要件を理解する。	1. 形態的要件を満たしたワックスパターンを形成できる。 2. 適切な咬合関係を設定できる。 3. 適切な隣接接触関係を設定できる。 4. 適切な歯頸側辺縁形態を設定できる。 5. オーラルスキャナーの基本操作を実施できる。 [E-5-3-4-1-4] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

実習	5/1 (水)	3 4	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>部分床義歯補綴学実習 (概形印象採得・研究用模型の製作①)</b></p> <p>概形印象採得を行うために、印象域、印象材、印象手法を理解し、その術式を習得する。</p> <p>研究用模型の使用目的を理解し、製作方法を習得する。</p>	<p>1. 概形印象について説明できる。 2. 適切な概形印象採得ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-3] 事前学習：部分床義歯の概形印象採得の目的と手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。 3. 研究用模型の使用目的について説明できる。 4. 適切な研究用模型を製作することができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-3] 事前学修：部分床義歯の研究用模型を用いた診察と検査および診断について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。</p>
実習	5/7 (火)	1 2	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学実習 (ワックスパターン形成、スプルーイング、埋没)</b></p> <p>クラウンの咬合と形態に関わる要件を理解する。</p>	<p>1. 形態的要件を満たしたワックスパターンを形成できる。 2. 適切な咬合関係を設定できる。 3. 適切な隣接接触関係を設定できる。 4. 適切な歯頸側辺縁形態を設定できる。 [E-5-3-4-1-2, 3, 4, 5, 6, 7] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>
実習	5/7 (火)	3 4	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学実習 (Crの鋳造、研磨)</b></p> <p>クラウンの鋳造を理解する。</p>	<p>1. クラウンの鋳造法を説明できる。 2. クラウンの研磨法を説明できる。 [E-5-3-4-1-2, 3, 4, 5, 6, 7] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>

実習	5/8 (水)	1	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (研究用模型の製作②)</b>  研究用模型の使用目的を理解し、製作方法を習得する。	1. 研究用模型の使用目的について説明できる。 2. 適切な研究用模型を製作することができる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-3]</b> 事前学修：部分床義歯の研究用模型を用いた診察と検査および診断について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/8 (水)	2 3	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (予備サベイングと予備設計①②)</b>  予備サベイングと予備設計の目的を理解し、習得する。	1. 欠損歯列の分類法について説明できる。 2. 適切な連結装置を選択し設計できる。 3. 適切な支台装置を選択し設計できる。 4. サベイングの目的と意義を説明できる。 5. サベイヤと付属品の名称と使用法を説明できる。 6. 適切にサベイング操作を行うことができる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修：予備サベイングの目的と手技および予備設計の手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/8 (水)	4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (個人トレーの製作①)</b>  部分床義歯製作に用いる個人トレーの製作方法を習得する。	1. 個人トレーの使用意義を説明できる。 2. 個人トレーの外形線を記入できる 3. 常温重合レジンを練和し、個人トレー体部と柄の圧接ができる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修：個人トレーの目的と製作手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

実習	5/9 (木)	1 2 3	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (個人トレーの製作② ③④)</b>  部分床義歯製作に用いる個人トレーの製作方法を習得する。	1. 個人トレーの使用意義を説明できる。 2. 個人トレーの外形線を記入できる 3. 常温重合レジンと練和し、個人トレー体部と柄の圧接ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1] 事前学修：個人トレーの目的と製作手法について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/9 (木)	4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (前処置①)</b>  欠損歯列の口腔内前処置を習得する。	1. 欠損歯列の前処置について説明できる。 2. 歯冠形態の修正、ガイドプレーン、レストシートの形成ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-2] 事前学修：補綴前処置の手法と手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/10 (金)	1	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (前処置②)</b>  欠損歯列の口腔内前処置を習得する。	1. 欠損歯列の前処置について説明できる。 2. 歯冠形態の修正、ガイドプレーン、レストシートの形成ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-2] 事前学修：補綴前処置の手法と手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/10 (金)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (筋圧形成)</b>  個人トレーを用いた筋圧形成を習得する。	1. 個人トレーとコンパウンドを用いた筋圧形成ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-2] 事前学修：部分床義歯印象採得の手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

<p>実習</p>	<p>5/10 (金)</p>	<p>3</p>	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>部分床義歯補綴学実習 (精密印象採得)</b></p> <p>床義歯の精密印象採得方法を習得する。</p>	<p>1. 精密印象材の種類と適応を説明できる。 2. 精密印象の操作方法を説明できる。 3. 精密印象の目的と方法を説明できる。 4. 精密印象採得を行うことができる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-4]</b> 事前学修：部分床義歯印象採得の手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。</p>
<p>実習</p>	<p>5/10 (金)</p>	<p>4</p>	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>部分床義歯補綴学実習 (作業用模型の製作①)</b></p> <p>床義歯の作業用模型の製作方法を習得する。</p>	<p>1. ボクシングの目的を説明できる。 2. 作業用模型について説明できる。 3. 作業用模型を製作できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-4]</b> 事前学修：ボクシングの製作手法について事前に調べ、説明ができるようにしておく。</p>
<p>実習</p>	<p>5/13 (月)</p>	<p>1 2</p>	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学実習 (CAD/CAM冠の支台歯形成)</b></p> <p>下顎左側5のCAD/CAM冠の支台歯形成の手技を習得する。</p>	<p>1. 下顎左側5 CAD/CAM冠の支台歯形成が行える。 <b>[E-5-3-4-1-3]</b> 事前学修：事前に実習書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>

<p>実習</p>	<p>5/14 (火)</p>	<p>3 4</p>	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>クラウンブリッジ補綴学実習 (光学印象、補足実習)</b></p> <p>口腔内スキャナーと技工用スキャナーを用いた光学印象の手技を習得する。 支台歯形成、顎間関係記録、プロビジョナルレストレーション製作までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。</p>	<p>1. 口腔内スキャナーと技工用スキャナーを用いた光学印象ができる。 2. ラボサイドにおけるCADソフトを用いた補綴装置製作の設計ができる。 3. 支台歯形成からプロビジョナルクラウン製作までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。 <b>[E-5-3-4-1-4]</b> 事前学修：事前に実習書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。</p>
<p>実習</p>	<p>5/15 (水)</p>	<p>3 4</p>	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>部分床義歯補綴学実習 (作業用模型の製作②③)</b></p> <p>床義歯の作業用模型の製作方法を習得する。</p>	<p>1. ボクシングの目的を説明できる。 2. 作業用模型について説明できる。 3. 作業用模型を製作できる。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-4]</b> 事前学修：義歯床の製作手法について事前に調べ、説明ができるようにしておく。</p>
<p>実習</p>	<p>5/16 (木)</p>	<p>1 2</p>	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>部分床義歯補綴学実習 (サベイングと設計①②)</b></p> <p>サベイングの方法を習得する。</p>	<p>1. 適切なサベイングを行える。 <b>[E-5-3-4、E-5-3-4-2、E-5-3-4-2-1]</b> 事前学修：サベイングと設計手順について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。</p>

実習	5/16 (木)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (フレームワーク・作業用模型の修正①②)</b>  支台装置と連結子の特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. 支台装置の製作法を説明できる。 3. 連結子の製作法を説明できる。 4. 作業用模型の修正ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：フレームワークの製作手順と作業用模型の修正手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/17 (金)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (実習試験①)</b>  部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2]
実習	5/20 (月)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (実習試験)</b>  クラウンブリッジを製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 支台歯形成の基本的手技についての理解を問う。 2. プロビジョナルクラウン製作の基本的手技についての理解を問う。 [E-5-3-4-1-3, 7] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	5/21 (火)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (レジン前装冠と前装修理)</b>  レジン前装冠の構造と積層による色調再現の方法を理解する。	1. リテンションピースの役割を理解する。 2. オペーク、デンティン、エナメル各レジン適切に築盛できる。 3. ステインによる特徴付けができる。 [E-5-3-4-1-6, 9] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。

実習	5/21 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (クラウンの試適と調整, 装着)</b>  FMC, CAD/CAMで製作したクラウンを生体に調和させるための試適、調整、仮着、合着の意義を理解する。	1. クラウンの適合性と生体反応の関連を説明できる。 2. クラウンの試適、調整、仮着、合着の意義について説明できる。 [E-5-3-4-1-8] 事前学修：事前に教科書、WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	5/22 (水)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (複印象と耐火模型の製作①②)</b>  支台装置と連結子の特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. 支台装置の製作法を説明できる。 3. 連結子の製作法を説明できる。 4. 複印象と耐火模型の製作ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：フレームワークの製作手順と複印象と耐火模型の製作手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/24 (金)	1	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (複印象と耐火模型の製作③)</b>  支台装置と連結子の特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. 支台装置の製作法を説明できる。 3. 連結子の製作法を説明できる。 4. 複印象と耐火模型の製作ができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：フレームワークの製作手順と複印象と耐火模型の製作手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。
実習	5/24 (金)	2 3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>部分床義歯補綴学実習 (フレームワークのワックスアップ①②③)</b>  支台装置と連結子の特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. 支台装置の製作法を説明できる。 3. 連結子の製作法を説明できる。 4. フレームワークのワックスアップができる。 [E-5-3-4、E-5-3-4-2] 事前学修：フレームワークの製作手順とワックスアップの手技について教科書を用いて調べるものとし、最低30分以上を要する。

実習	5/27 (月)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (ブリッジ形成)</b>  ブリッジの支台形態を理解する。プロビジョナルブリッジの製作方法を理解する。	1. ブリッジの支台歯形成が行える。 2. 平行性の確認が行える。 3. プロビジョナルブリッジの製作方法を説明できる。 [E-5-3-4-1-3] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	5/28 (火)	2	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (Brのろう付け，コア採得、埋没)</b>  ブリッジのろう付けを理解する。	1. ろう付けのための咬合面コアを採得できる。 2. コア採得したブリッジを埋没するためにボクシングできる。 [F-3-4)-③] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	5/28 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>クラウンブリッジ補綴学実習 (Brのろう付け)</b>  ブリッジのろう付けと埋没を理解する。	1. ろうの性質とアンチフラックスの役割を説明できる。 2. ろう付けについて説明できる。 [E-5-3-4-1-5] 事前学修：事前に教科書，WebClassを読んで講義に臨むこと。実習開始時に理解度確認の小テストを行う。
実習	5/29 (水)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>スポーツマウスガード実習</b>  ①製作法講義 ②マウスガード製作	1. マウスガードの製作手順が説明できる。 2. マウスガードを製作できる。 [C-5-7] [D-5-1-7] [E-5-2-8] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass 事前学修：マウスガードの製作法について、教科書（要説スポーツ歯科医学）等を用いて等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、実習が滞りなくできるようにしておく。

実習	5/30 (木)	3	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>Implant実習解説 Implantオープントレー製作</b></p>	<p>1. インプラント体の埋入器具の準備ができる。 2. インプラント埋入手術の手順を説明できる。 3. 個人トレーの製作法を理解する。 [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-4] [D-5-3-3-5] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass 事前学修：FRで学んだインプラントの埋入手術に使用する器具について、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P137-172）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、ディスカッションできるようにしておく。</p>
実習	5/30 (木)	4	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>Implant埋入シミュレーション実習</b></p> <p>シミュレーション実習 PCを用いた埋入手術シミュレーション</p>	<p>1. PCを用いた埋入手術シミュレーションと診断ができる。 2. 診断に基づき骨移植の必要性を判断できる。 [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-4] [D-5-3-3-5] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass 事前学修：FRで学んだ補綴主導型インプラント治療と前歯部の症例について、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P81-97）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、ディスカッションできるようにしておく。</p>
実習	6/4 (火)	1 2	<p>今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一郎助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)</p>	<p><b>Implant埋入実習</b></p> <p>①インプラント器具確認 ②インプラント埋入</p>	<p>1. インプラント体の埋入器具の準備ができる。 2. インプラント埋入手術の手順を説明できる。 3. 手術器具を適切に扱うことができる。 4. インプラントの埋入手術に必要な手技を習得する。 [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-4] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass 事前学修：FRで学んだインプラントの埋入について、使用する器具と術式について、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P137-172）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、実習が滞りなくできるようにしておく。</p>

実習	6/4 (火)	3 4	今一裕准教授 深澤翔太准教授 横田潤講師 福德暁宏講師 齊藤裕美子助教 (冠橋義歯・口腔インプラント学) 米澤悠助教 原総一朗助教 米澤紗織助教 佐藤宏明助教 (有床義歯・口腔リハビリテーション学)	<b>Implant印象採得実習</b>  インプラント印象採得 (オープントレー法)	1. インプラント印象採得に必要な器具の準備ができる。 2. 個人トレーの作製の手技を習得する。 3. インプラント印象採得の手順を説明できる。 4. インプラント印象採得必要な手技を習得する。 [D-5-3-3-3] [D-5-3-3-5] アクティブラーニング：実習、ディスカッション ICT:WebClass 事前学修：FRで学んだインプラントの印象採得について、使用する器具と術式について、教科書（よくわかる口腔インプラント学第3版P163-172）等を用いて事前に調べ、500字程度にまとめ、実習が滞りなくできるようにしておく。
----	------------	--------	---	--	---

### コース最終試験

区分	月日 (曜)	時限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
	6/5 (水)	1	クラウンブリッジ補綴学	コース最終筆記試験	
	6/5 (水)	2	口腔インプラント学	コース最終筆記試験	
	6/6 (木)	1	全部床義歯補綴学	コース最終筆記試験	
	6/6 (木)	2	部分床義歯補綴学	コース最終筆記試験	

## 教科書・参考書・推薦図書

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	冠橋義歯補綴学テキスト 第4版	石神元ほか編	永末書店	2021年
教	クラウンブリッジ補綴学 第6版	矢谷博文ほか編	医歯薬出版	2021年
教	クラウンブリッジテクニク 第2版	三浦宏之ほか編	医歯薬出版	2018年
教	無歯顎補綴治療学 第4版	市川哲雄ほか編	医歯薬出版	2022年
参	図説無歯顎補綴学：理論から装着後の問題解決まで	山縣健佑ほか著	学建書院	2013年
教	スタンダードパーシャルデンチャー補綴学 第4版	藍稔ほか編	学建書院	2024年
教	歯学生のパーシャルデンチャー 第6版	三谷春保ほか編	医歯薬出版	2018年
教	コンプリートデンチャーテクニック 第6版	細井紀雄ほか編	医歯薬出版	2011年
教	パーシャルデンチャーテクニック 第6版	大久保力廣ほか編	医歯薬出版	2021年
教	よくわかる口腔インプラント学 第4版	赤川安正ほか著	医歯薬出版	2023年

## 成績評価方法・基準・配点割合等

講義（65点以上で合格）：冠橋義歯補綴学と全部床義歯補綴学、部分床義歯補綴学およびインプラント学の4つのコース最終筆記試験をそれぞれ合格すること。冠橋義歯補綴学と全部床義歯補綴学および部分床義歯補綴学については、最終筆記試験：85%、各講義の復習試験：5%にて成績の評価を行う。それぞれ65点未満の場合は再試験となる。インプラント学については最終筆記試験のみで評価を行う。

実習（65点以上で合格）：冠橋義歯補綴学実習と全部床義歯補綴学実習および部分床義歯補綴学実習において、全ての実習内容を履修し、ライターの確認、検印を受けることで65点を獲得でき、実習試験の受験資格を得ることができる。実習試験：10%にて成績の評価を行う。

### 備考

授業態度、実習に対する知識（実習内容を理解することができる）、技術（実習内容に則した手技ができる）、積極性（実習意欲があり積極的に行動することができる）、礼節（礼儀正しい話し方ができ責任ある行動ができる）を評価対象とする。

講義・実習ともに欠席・遅刻に応じて減点する。

## 特記事項・その他（試験・レポート等へのフィードバック方法・アクティブラーニングの実施、ICTの活用等）

講義はプレゼンテーション、ディスカッション形式を取り入れて行う場合がある。また、講義内容の理解度の確認のため、クリッカーシステムを使用することがある。また、WebClassを使用して講義資料等の提供を行うことがあるので、事前に確認して講義に臨むこと。

## 授業に使用する機械・器具と使用目的

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
デスクトップコンピュータ	MDV-AGG9210X	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
デスクトップパソコン	Inspiron580S	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン	MC516J/A Education	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
一眼レフカメラ・EOS	KISSX5 LKIT	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
ノートパソコン・VAIO 一式	VPCZ21AJ	1	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究データの解析用
内視鏡用ビデオシステム	PSV-4000	1	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究データの解析用
バイトアイ 咬合接触面測定器	BE- I	1	臨床実習用機器	咬合接触状態の可視化および観察、分析のため
ノートパソコン一式	PCLZ750TSB (SSS)	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
ジルコニア焼結用ファーネス一式 (KavoEverestTherm)	4180	1	基礎実習・臨床実習用機器	ジルコニアフレーム（実習用）製作用
標準カラーカメラユニット・一式	VW-300C	1	基礎実習・臨床実習用機器	相互実習時の口腔内写真撮影用
歯科用拡大鏡・サージテルルーペ・オー クリレーター	EVK450	1	基礎実習・臨床実習用機器	拡大視野下での形成、技工のため
コピー機・ミニコピア	DPC995	1	基礎実習・研究用機器	授業の配布資料作成
10.2インチiPad Wi-Fiモデル	MK2P3J/A	1	視聴覚用機器	学生講義、研究用

# 補綴歯科治療 week #1

## 1. 欠損補綴治療の診察・診断／咬合器装着, 顎口腔機能

	3/25(月)	3/26(火)	3/27(水)	3/28(木)	3/29(金)
1		総論 補綴治療の目的、 歯の欠損・加齢に 伴う変化 今	総論 顎口腔の 形態と機能 今 佐藤	総論 下顎位と 下顎運動 佐藤	総論 咬合器 顔弓記録 チェックバイト検査 横田
2		総論 補綴装置の 種類と特徴 今	総論 概形印象採得 研究用模型の 製作 (相互実習) 佐藤	総論 咬合と 下顎運動の検査 顔弓記録 咬合器装着 (相互実習) 佐藤	総論 チェックバイト 切歯路角 ・顎路角調節 (相互実習) 佐藤
3	総論 器材チェック				
4	総論実習用の 模型確認 佐藤				

# 補綴歯科治療 week #2

## 2. Cr・Br 総論, 台歯形成／CD印象採得, 咬合床

	4/1(月)	4/2(火)	4/3(水)	4/4(木)	4/5(金)
1	Cr・Br クラウンブリッジ の要件 深澤	Cr・Br クラウンブリッジ の治療の流れ 今	CD 診察・検査・診断 小林	CD 水平的 顎間関係の記録 米澤	CD 咬合床の製作③ 佐藤
2	Cr・Br クラウンブリッジ の種類と特徴 深澤	Cr・Br 生活歯の支台歯 形成 今	CD 上顎精密 印象採得 佐藤	CD・RPD 有床義歯補綴学 実習概論 佐藤	CD 咬合床の製作④ 佐藤
3		Cr 支台歯形成 (下顎右6FMC) 横田	CD 下顎精密 印象採得 佐藤	CD 咬合床の製作① 佐藤	CD 咬合床の製作⑤ 佐藤
4			CD 垂直的 顎間関係の記録 佐藤	CD 咬合床の製作② 佐藤	CD 咬合床の製作⑥ 佐藤

## 補綴歯科治療 week #3

### 3. 暫間冠と支台歯形成／CDの顎間関係記録, 人工歯排列

	4/8(月)	4/9(火)	4/10(水)	4/11(木)	4/12(金)
1	Cr・Br プロビジョナル レストレーション 齋藤	Cr・Br 失活歯の支台歯 形成、支台築造 今	CD 人工歯の選択と 咬合器装着 米澤	CD 前歯部 人工歯の排列 米澤	CD 臼歯部人工歯の 排列と咬合様式 原
2	Cr 支台歯形成 (上顎1・レジン前 装Cr) 横田	Cr プロビジョナル 仮着 (上顎1・前装Cr) 横田	CD 咬合床の製作⑦ 佐藤	CD 顎間関係の記録 咬合器装着③ 佐藤	CD 前歯部 人工歯の排列② 佐藤
3	Cr プロビジョナル レストレーション (上顎1・前装Cr) 横田	Cr 支台築造 (上顎中切歯・直接 法) 横田	CD 顎間関係の記録 咬合器装着① 佐藤	CD 顎間関係の記録 咬合器装着④ 佐藤	CD 前歯部 人工歯の排列③ 佐藤
4	Cr プロビジョナル レストレーション (上顎1・前装Cr) 横田	Cr 失活歯の支台歯形 成 横田	CD 顎間関係の記録 咬合器装着② 佐藤	CD 前歯部 人工歯の排列① 佐藤	CD 前歯部 人工歯の排列④ 佐藤

## 補綴歯科治療 week #4

### 4. Cr 精密印象, 顎間関係記録／CDのろう義歯製作と埋没重合

	4/15(月)	4/16(火)	4/17(水)	4/18(木)	4/19(金)
1	Cr・Br 印象採得法 深澤	Cr・Br Cr・Brの前処置 今	CD 臼歯部 人工歯の排列① 佐藤	CD 歯肉形成と ろう義歯試適 原	CD 咬合器再装着と 咬合調整・義歯装 着と調整 小林
2	Cr 対合歯列印象 横田	Cr・Br 顎間関係記録 今	CD 臼歯部 人工歯の排列② 佐藤	CD・RPD 埋没・レジン填入・ 重合・研磨 米澤	CD 臼歯部 人工歯の排列⑦ 佐藤
3	Cr 精密印象採得 (下顎6FMC) 横田	Cr 顎間関係記録 対合歯模型の 咬合器装着 横田	CD 臼歯部 人工歯の排列③ 佐藤	CD 臼歯部 人工歯の排列⑤ 佐藤	CD 臼歯部 人工歯の排列⑧ 佐藤
4			CD 臼歯部 人工歯の排列④ 佐藤	CD 臼歯部 人工歯の排列⑥ 佐藤	CD 歯肉形成と 研磨面形態① 佐藤

# 補綴歯科治療 week #5

## 5. Cr 作業用模型製作／CDの重合, 完成, 装着, PD総論

	4/22(月)	4/23(火)	4/24(水)	4/25(木)	4/26(金)
1	健康診断	Cr・Br 作業用模型 咬合器装着 今	CD 実習試験① 佐藤	CD 埋没・レジ ン 填入・重合① 佐藤	RPD 欠損様式と 診察・検査・診断 小林
2	健康診断	Cr 作業用模型 咬合器装着 横田・清水		CD 埋没・レジ ン 填入・重合② 佐藤	RPD 構成要素 小林
3	Cr 作業用模型作製 (ボクシング・一次 石膏・二次石膏) 横田・清水	Cr 作業用模型作製 (分割トリミング) 横田・清水	CD 歯肉形成と 研磨面形態② 佐藤	CD 埋没・レジ ン 填入・重合③ 佐藤	CD 重合義歯の 取り出し・咬合器 再装着 佐藤
4			CD 歯肉形成と 研磨面形態③ 人工歯の排列 完了まで 佐藤	CD 補足実習 佐藤	CD 咬合調整と 義歯の装着 佐藤

# 補綴歯科治療 week #6

## 6. ワックスパターン形成／ RPDの設計

	4/29(月)	4/30(火)	5/1(水)	5/2(木)	5/3(金)
1		Cr, Br ワックスパターン 形成 今	RPD 支台装置 小林	RPD 生体力学 米澤	
2		Cr ワックスパターン 形成① 横田・清水	RPD 設計 小林	RPD サベイング 米澤	
3		Cr ワックスパターン 形成② 横田・清水	RPD 概形印象採得 佐藤	RPD 前処置 原	
4		Cr ワックスパターン 形成③ 横田・清水	RPD 研究用模型の 製作① 佐藤	RPD 印象採得 原	

# 補綴歯科治療 week #7

## 7. Cr 埋没・鋳造 / RPD前処置, 印象採得

	5/6(月)	5/7(火)	5/8(水)	5/9(木)	5/10(金)
1		Cr ワックスパターン 形成④スプルーイ ング 横田・清水	RPD 研究用模型の 製作② 佐藤	RPD 個人トレーの 製作② 佐藤	RPD 前処置② 佐藤
2		Cr 埋没 横田・清水	RPD 予備サベイングと 予備設計① 佐藤	RPD 個人トレーの 製作③ 佐藤	RPD 筋圧形成① 佐藤
3		Cr 鋳造, 研磨 横田・清水	RPD 予備サベイングと 予備設計② 佐藤	RPD 個人トレーの 製作④ 佐藤	RPD 精密印象採得 佐藤
4	RPD 個人トレーの 製作① 佐藤		RPD 前処置① 佐藤	RPD 作業用模型の 製作① 佐藤	

# 補綴歯科治療 week #8

## 8. Cr・Brにおけるデジタルワークフロー / RPDのサベイング

	5/13(月)	5/14(火)	5/15(水)	5/16(木)	5/17(金)
1	Cr 支台歯形成 下顎左側5 CAD/CAM冠 横田	AD デジタル歯科概論 馬場先生 (深澤・今)	RPD 顎間関係の記録 と咬合 小林	RPD サベイングと 設計① 佐藤	RPD 人工歯の排列と ろう義歯試適 原
2	Cr 支台歯形成 下顎左側5 CAD/CAM冠 横田	Cr, Br 光学印象 CAD/CAM冠 今	RPD フレームワーク 小林	RPD サベイングと 設計② 佐藤	RPD 義歯装着と調整 原
3	Cr, Br 審美1(レジン前 装冠、ジャケットク ラウン) 大平	Cr 口腔内スキャ ナー・ 技工用スキャナー による光学印象 補足実習 横田	RPD 作業用模型の 製作② 佐藤	RPD フレームワーク 作業用 模型の修正① 佐藤	RPD 実習試験① 佐藤
4	Cr, Br 審美2(ジルコニ ア、オールセラミッ ククラウン) 大平		RPD 作業用模型の 製作③ 佐藤	RPD フレームワーク 作業用 模型の修正② 佐藤	

## 補綴歯科治療 week #9

### 9. Cr 試適、装着 Brの基本 / RPDの顎間関係の記録と咬合

	5/20(月)	5/21(火)	5/22(水)	5/23(木)	5/24(金)
1	Cr 試適・装着 福德	Br 設計1 今	CD・RPD 義歯装着後の 変化と対応、 義歯修理 小林	AD 高度な補綴歯科 治療1 梅原先生	RPD 複印象・耐火 模型の製作③ 佐藤
2	Cr 陶材焼付冠とラミ ネートベニア 福德	Cr レジ前装 横田・清水	AD 顎顔面補綴 インプラント含む 福德・島崎・星	AD 高度な補綴歯科 治療2 千葉先生	RPD フレームワーク ワックスアップ① 佐藤
3	Cr 実習試験 横田	Cr 試適、調整 装着(FMC, CAD/CAM冠) 横田	RPD 複印象・耐火 模型の製作① 佐藤	CD・RPD 様々な義歯 原	RPD フレームワーク ワックスアップ② 佐藤
4			RPD 複印象・耐火 模型の製作② 佐藤	英語 B肝(15:30~)	RPD フレームワーク ワックスアップ③ 佐藤

## 補綴歯科治療 week #10

### 10. Br ろう付け・接着Br / スポーツ歯学 / インプラント概論

	5/27(月)	5/28(火)	5/29(水)	5/30(木)	5/31(金)
1	Br 設計2 横田	Br. 接着Br. その他のブリッジ 今	Cr, Br 術後管理 今	Implant 治療法の変遷 塩田	Implant 診察・診断 治療計画 山森
2	Br 設計3 横田	Br ろう付け コア採得 埋没 横田・清水	AD スポーツ歯学 福德	Implant 歴史・概論 西郷	Implant 外科術式 今
3	Br 形成実習 横田	Br ろう付け 横田・清水	AD スポーツマウス ガード実習	Implant 実習解説 埋入シミュレ ーション実習 福德・今	AD 高度なインプラ ント治療1 春日井
4					AD 高度なインプラ ント治療2 堀内

# 補綴歯科治療 week #11

## 11. インプラント各論

	6/3(月)	6/4(火)	6/5(水)	6/6(木)	6/7(金)
1	Implant 補綴術式1 近藤	Implant インプラント埋入 福德・今	最終試験	最終試験	
2	Implant 補綴術式2 近藤				
3	Implant メンテナンス 予後 鬼原	Implant インプラント印象 福德・今			
4	Implant 合併症 トラブル 鬼原				